2022 年 10 月 31 日

各　　位

上場会社名　　新光商事株式会社
代表者　　代表取締役社長　小川　達哉
（コード番号　８１４１　東証プライム市場）
問合せ責任者　取締役 一色　修志
（ＴＥＬ：０３－６３６１－８１１１）

通期連結業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022 年５月 16 日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2022 年 10 月 31 日開催の取締役会において、下記の通り 2022 年９月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議するとともに、2023 年３月期の期末配当予想を修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

１．2023 年３月期通期の連結業績予想について

2023 年３月期通期連結業績予想値の修正（2022 年４月１日～2023 年３月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	160,000	4,300	4,300	3,000	82.29
今回修正予想（B）	170,000	5,600	5,600	3,900	111.73
増減額（B－A）	10,000	1,300	1,300	900	
増減率（%）	6.3	30.2	30.2	30.0	
（ご参考）前期実績（2022 年３月期）	135,205	4,163	4,103	2,821	76.11

修正の理由

世界的な半導体不足の影響があったものの当第２四半期累計期間におきましては、当社主要分野である産業機器関連、自動車電装機器関連、ＯＡ機器関連が好調に推移いたしました。通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、前回発表の予想から上記（B）の通り修正いたします。

（注）本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があります。

２．剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

（１）剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022 年５月 16 日公表)	前期実績 (2022 年３月期中間)
基準日	2022 年９月 30 日	同左	2021 年９月 30 日
１株当たり配当金	29 円 00 銭	21 円 00 銭	23 円 00 銭
配当金総額	1,002 百万円		874 百万円
効力発生日	2022 年 12 月９日		2021 年 11 月 30 日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

（２）期末配当予想の修正の内容

	１株当たり配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年５月16日発表)		21 円 00 銭	42 円 00 銭
今回修正予想		29 円 00 銭	58 円 00 銭
当期実績	29 円 00 銭		
（ご参考）前期実績 (2022 年３月期)	23 円 00 銭	36 円 50 銭	59 円 50 銭

修正の理由

当社は株主の皆様への安定した継続的な配当と成長戦略への投資とのバランスを考慮し、現中期経営計画（2023 年３月期から 2025 年３月期）の３期間においては、連結配当性向 50%を目途として実施していくことを基本方針としています。

このため、上記の通期連結業績予想を踏まえ第２四半期末ならびに期末の配当金については、前回予想の１株当たり 21 円に８円増配となる 29 円に修正することといたします。これにより年間配当金は１株当たり 58 円となり、連結配当性向は 50.2%となります。

（注）本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は様々な要素により変動する可能性があります。

以　　上